

# 子育て

核家族化が進む中、一人で悩むママやパパが増えています。  
生協ひろしまでは暮らしに密着した取り組みとして「子育て」にも力をいれています。



## ちびっこひろばを7カ所で開催



子育ての悩みや喜びを、一緒に感じ、少しでも楽しい子育てのお手伝いをしようと、コープのお店の集会室で、ちびっこひろばを月1回開催しています。これは、未就学児をもつお母さんに好きな時間に来ていただき、同じスペースで子どもを遊ばせながら、お母さん同士も情報交換をしていただくというものです。運営は、組合員のボランティア(ちびっこ広場サポーター)を中心にすすめられています。

2011年度は74回開催。1,240名の親子が来場されました。

店舗名	定期開催曜日	時間
コープ五日市北	第2火曜日	10:00~12:00
	第4火曜日	10:00~12:00
コープ矢野東	第2火曜日	10:30~12:00
コープ東広島	第2火曜日	10:00~12:00
コープ安東	第4木曜日	10:00~12:00
コープ高陽	第2木曜日	10:30~12:00
コープ焼山	第3火曜日	10:00~12:00
コープ温品	第3木曜日	10:00~12:00

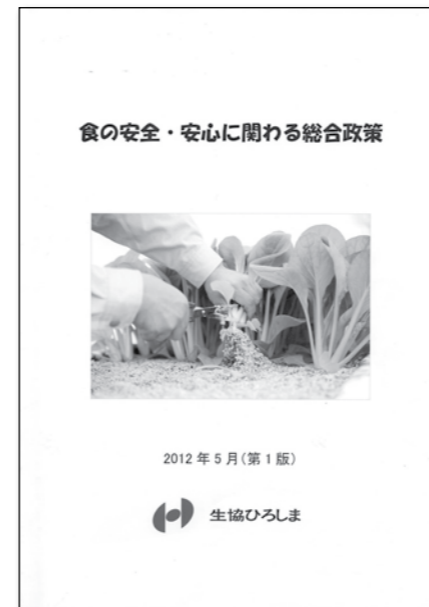
※コープ温品は、6月からスタートしました



・私も子どもも、ここの雰囲気が大好きです。時々、季節の行事を織り交ぜた遊びもあったりして親子で楽しんでいます。先輩ママのアドバイスはためになり、ほっとします。

# 食の安全・安心

「食の安全・安心に関わる総合政策」策定のための準備をすすめました



## 食の安全・安心に関わる総合政策に関わる論議をすすめました

科学技術の発展や食生活を取り巻く環境の変化に対応するために、組合員も交えた論議と学習をすすめ、生協ひろしまとしての政策を4つの視点でまとめました。

- I 暮らし全般にわたる食の安全・安心
- II リスク分析の導入
- III 氾濫する情報の中で、「正しい情報」の提供
- IV 食をめぐる状況変化への対応

# 食育

食育にも、継続して取り組んでいます。  
5年目となった「たべる\*たいせつキッズクラブ」も定着した取り組みとなりました。



「たべる\*たいせつキッズクラブ」は、子どもたちに食べることの大切さや楽しさを伝え、「食の主人公」になることを応援する通信教育型食育サポートプログラムです。2011年度は65名の子どもたちが登録しました。

### オフ企画

## 真夜中の学習会。 市場で魚について知ろう

「たべる\*たいせつキッズクラブ」のメンバー30組約60名が3月17日(土)、市場の様子を学ぶため、広島市中央卸売市場(広島市西区)を訪れました。午前2時という開始時刻にも関わらず、エイの解体やせりの様子など初めて目にする市場の世界に大興奮の様子でしたが、あわせて「命をいただく」ことを実感することができました。



活魚、近海物のせりを見学。威勢の良い掛け声に子どもたちはビックリ



自由見学の途中、白魚を見せていただきました



子どもも大人も、こんなに大きなヒラメを見るのは初めて!



午前5時30分。真っ暗なかの食事会



## 広報誌で、食に関する情報発信

広報誌に食と農に関するコーナー「たねまき」を設け、継続して「食の安全」に関わる情報を届けました

### 4月号

消費者は世界とつながっている  
TPPを知れば社会が見える

### 6月号

米を作って、地域を守る  
米農家の現状と私たちの食卓

### 8月号

大災害と、私たちの「食」  
発生直後の混乱から、長期的影響まで

### 10月号

野菜を育てる「汗」「愛情」  
組合員さん親子が、農作業を一日体験

### 12月号

郷土料理は、家族の心の中に  
食卓に、家族の幸せを願う気持ちを乗せて

### 2月号

連携で守る、豊かな自然  
川は、森の栄養を海に運ぶ「命の道」

### 4月号

エネルギーの地産地消へ  
東日本大震災から1年、電気の未来を考える

## 商品検査

生協ひろしまでは、コープCSネットに検査を依頼、コープCSネット開発商品、生協ひろしまで開発したコープフェイス商品、店舗で取り扱う一般メーカー商品などの検査を行なっています。

### 商品検査の件数の報告

微生物検査	3,942項目	主に衛生状態の検査
理化学検査	2,087検体の のべ46,000項目	残留農薬、添加物などの検査
クレーム対応	2,877件	組合員からの問い合わせ
製造施設点検	72カ所	メーカーでの原料製造管理・製造環境の点検
残留農薬検査	のべ79品目	海外産の農産・水産商品、惣菜用の加工商品や国内産の産直野菜を対象に約220の農薬検査